

令和7年3月17日

(仮称)「おやまわたらせワイズユースビジョン(第3期渡良瀬遊水地関連振興計画)」に対する

パブリック・コメントの結果について

(仮称)「おやまわたらせワイズユースビジョン(第3期渡良瀬遊水地関連振興計画)」に対するパブリック・コメントの結果について、以下のとおり公表いたします。今回の意見募集にあたりご協力いただきました方々へ御礼申し上げますとともに、今後とも本市の渡良瀬遊水地関連事業の推進にご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 意見募集の概要

- 1) 閲覧期間 令和7年1月27日(月)～令和7年2月10日(月)
- 2) 閲覧場所 ① ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ推進課 ② 各出張所 ③ 小山市ホームページ
- 3) 提出方法 ① 郵送 ② FAX ③ 電子メール ④ ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ推進課へ直接書面による提出

2. 意見募集の結果

提出意見数：3名 9件

3. 提出された意見等の概要とこれに対する市の考え方

次ページより【区分】A:計画案に反映されているもの B:意見を踏まえ、計画案を修正するもの C:意見として承ったもの

4. お問い合わせ先

小山市ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ推進課 渡良瀬遊水地係
Tel:0285-22-9354 Mail:d-zcnp@city.oyama.tochigi.jp

No	該当項目等	ご意見等	区分	市の考え方
1	全体	上記に関する添付資料を拝見いたしましたが、いずれも詳細な部分まで掘り下げてあり、長期的に取り組む、素晴らしいワイズユースビジョンと思います。 遊水池に係るイベントに参加している者の一人として、日頃より感じている事を記させていただきます。 「渡良瀬遊水地に対する認識・関心」は、地元の人だから、当然高い・・・とは、言い難い状況と思っている。当然、存在は知っていて、訪れたことのある場所は「谷中湖・遺跡」くらいだろうか。小山市に属する「第二調節池」周辺は、どうだろうか。コウノトリ観察では、遠隔地からも多くの方々に足を運んで頂いている。「来訪の目的」が明確であれば、幼児から高齢者まで遊水池エリアを魅力ある場所として認識してもらえるだろう。 具体的には、子供や孫と遊べる芝生広場・きれいなトイレ・休憩可能なベンチ・暑さから逃れる樹木帯・雷雨時に逃げ込める屋根付き建物・駐車可能な大型駐車場等である。 緊急時の「避難場所(対策本部等の設置、防災機器倉庫・大型車両の駐車・ヘリ発着可能)も併用しての設営ならば、利用価値はさらに高くなると思われます。 規模の大きな開発案件になると、市単独ではなく県や国との調整もあり、一層難しくなるとは思いますが、将来的にも多目的のために遊水池が存在し、その有効活用も含めてのワイズユースビジョン実現のためにも、まずは市民にとって「身近で魅力ある場所作り」と	C	ご意見ありがとうございます。 新たな交流施設の配置方針や規模等につきまして、防災ヤードと併設に向けた新たな交流施設整備の取り組みの中で検討してまいります。 いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。

		思います。「広い芝生広場でボール遊びしたい。思い切り走り回りたい。軽く身体を動かしたい。広大な風景や四季の草花を眺め散策したい。コウノトリファミリーを観たい…」「そうだ遊水池へ行こう！」と思わせる魅力ある場所作り推進をお願い申し上げます。 思いつくままにだらだらと書いてしまいました。乱筆乱文お許し下さい。		
2	ゾーン③施策 13 湿地保全活動の実施	コウノトリが、人工巣塔上で産卵・子育ての期間以外、環境学習F3内では採餌する姿が見られない。また水辺で見られることも殆んど無い。 大小の池周辺や人為攪乱型実験地には餌となる生き物が無いのだろうか。 社会科学習で児童達が一番期待するのはコウノトリです。コウノトリが、人工巣塔周辺で頻繁に見られるように、第2調節池内で何故採餌しないのか、要因を正確に把握し、改善に向けた環境整備を施策に織り込んで頂きたい。 例えば水採取による“環境DNA調査”(参考添付)はどうでしょうか。 小さな池と旧与良川を結ぶ水路に、コウノトリの姿はない。水路は、現在かすかに赤い水が溜まっているのが見られるが、水路の中までヨシが生育し、小魚などが居そうもない。水流は殆んど無いので水生動物の往来はあるように見えない。	C	ご意見ありがとうございます。 環境学習フィールド3につきましては、「ゾーン③施策 13 湿地保全活動の実施」において、コウノトリやトキの餌生物の保全も含めた湿地保全活動を実施していくこととしています。 いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。

		現状を正確に把握した再検証が必要に思います。その上で、与良川の水量を増やし、水生動物が行き来できるコウノトリの餌場創出を検討願いたい。 昨年から行われている大きな池手前の掘削も、今年1年を振り返る限り、その成果が見えない。正確に改めて検証した上で進めて頂きたい。 人為攪乱実験地は、過去に人手によるガマの刈り取りなど行なわれたが、その後は手つかずで、畔には、アカミミガメが列をなして甲羅干しするのが、フィールドスコープで桜つつみからも良く見えます。カメはコウノトリの餌も食べ、コウノトリは、カメにいる水辺には近づくたくないでしょう。 人為攪乱実験地での外来種のカメの駆除を進めたらどうか。 第2調節池で巣立ったコウノトリ達が、渡良瀬遊水地を離れ、他の地域で巣作りし、ペアとなっています。ひかるとレイに続く遊水地ペアが生まれるのを期待します。		
3	ゾーン②施策 9 快適に利用するための 環境整備	エコミュージアム化への進捗が見られない。 初夏以降は雑草伸び通路も見えなくなり足も踏み入れ難い。大きな池の南側のルートは、イノシシが頻繁に通るのか、最近常にぬかるんだ泥道である。	C	ご意見ありがとうございます。 ご指摘の事項につきましては、治水機能を最優先としたうえでエコミュージアム化に関わる要望を毎年度実施してきたところです。 本計画の策定に際しましては、掘削事業が河川管理者の実施事業であることから掲載はしておりません

		掘削や曝気作業に影響されない範囲で、例えば大きな池の西側半分から与良川のエリアで、コース設定し、定期的な草刈りなどを実施し、一般の皆さんが自由自然観察できること望みます。		が、「ゾーン②施策 9 快適に利用するための環境整備」などの施策で堤内地のスポットを一体的に利用するための環境整備を検討してまいります。
4	ゾーン③施策 11 ヨシ原保全、ヨシ焼き 継承支援	つる植物が繁茂し他の植物にマウントし、ヨシやオギが倒伏し、ヨシ原が急速に減少している。 ヨシ原の続く、風景はとても美しく、その維持のため、ヨシ焼きの継続は素晴らしいと思います。しかし桜づつみから見る環境学習フィールドは、つる植物繁茂によりヨシ・オギが倒伏しているのが最近特に目立ちます。将来は、荒地になってしまわないか心配です。駆除作業の効果でセイタカが目立たなくなっています。つる植物除去の方策を検討し駆除作業に加えたらどうでしょう。	C	ご意見ありがとうございます。 ヨシ原につきましては、「ゾーン③施策 11 ヨシ原保全、ヨシ焼き継承支援」および「ゾーン③施策 12 ヨシ原の再生に関する調整」において保全に取り組んでいくこととしています。取組を推進していく中で、いただいたご意見も参考にさせていただきます。

No	該当項目等	ご意見等	区分	市の考え方
5	ゾーン②施策 9 快適に利用するための 環境整備	桜つつみ公園や生井ふるさと公園のトイレが汚く、衛生的でない。 トイレは文化の程度を表すと言いますが、ビジターに快適に過ごして頂くためになトイレの改善は必須です。現状の桜つつみ公園と生井ふるさと公園のトイレ改善を検討願います。	C	ご意見ありがとうございます。 トイレにつきましては、「ゾーン②施策 9 快適に利用するための環境整備」において、トイレも含めた快適環境の整備を検討していくこととしています。 いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
6	4-1 小山市渡良瀬遊水地観光化推進5カ年計画の検証 ①-2-2 コウノトリ・トキの野生復帰(営巣環境採餌環境の整備)	世間では5年連続、野外繁殖と言われているので、下記に統一する。 「2020年に 東日本初となるコウノトリの野外繁殖によるヒナが誕生し、連続5年でヒナが誕生しています。」	B	ご意見ありがとうございます。 ご指摘いただきました箇所につきましては、過年度に前期計画の検証を行った部分でございますので検証時点の表記のままとしております。混乱を避けるため、該当のページに検証を行った時期を記載させていただきます。

No	該当項目等	ご意見等	区分	市の考え方
7	5-1 目指すべき将来像 5-3 将来像実現のための行動理念	P11…目指すべき将来像にコウノトリ交流館の堤防上への移転を明記している。 P14…将来像実現のための行動理念には、それに言及していない。 P14の文の最後に将来…を追加すべきではないか？	A	ご意見ありがとうございます。 「5-3 将来像実現のための行動理念」では、「ゾーン①:コウノトリ交流館・旧思川周辺地域」において、「コウノトリ交流館の機能の充実をはかるため、渡良瀬遊水地に関する情報発信や地域交流、また、渡良瀬遊水地の豊かな自然資源に触れるエコツーリズムや体験講座を実施する「ワイズユース」の新たな拠点施設の整備を行っていきます。」としており、ご提案いただいた将来ビジョンについて言及しているものと考えております。
8	5-3 将来像実現のための行動理念 5-4 施策の体系 ゾーン③:第2調節池 環境学習フィールド3 等渡良瀬遊水地の小山市域範囲	P14…ゾーン3の「関係者と連携したゾーニング」 P15…施策NO13, NO20 P31…NO20のゾーニング管理の実施 ゾーン3の保全管理が最重要事項であるが、今までこのゾーニング計画が不明確で実施段階まで進んでいないので、最重点実施事項として取り上げたい。	C	ご意見ありがとうございます。 ゾーニングにつきましては、「ゾーン③施策 20 ゾーニング管理の実施」において検討を進めてまいります。 なお、今回の計画では、それぞれの施策に関連性が高いものも多いことから、各施策に優先順位を設けておりません。他の施策と連携して取り組んでまいります。

No	該当項目等	ご意見等	区分	市の考え方
9	ゾーン①施策 5 渡良瀬遊水地、コウノトリ関係商品の開発販売促進	取組施策の「販売環」について、販売環境ではないか。	B	ご意見の通り修正します。